

2022年7月4日

報道関係 各位

株式会社イオンファンタジー

全国 428 店舗で蛍光灯使用ゲーム機全台の照明を LED 化 省電力で環境に配慮したアミューズメント施設に

クレーンゲーム、メダルゲーム等の遊戯機械 14,645 台を LED 照明に変更





株式会社イオンファンタジー(本社:千葉県千葉市、代表取締役社長:藤原徳也、以下、当社)は、 当社が運営する全国のアミューズメント施設「モーリーファンタジー」「PALO」やインドアプレイグラウンドに設置したクレーンゲーム、メダルゲーム等の遊戯機械のうち蛍光灯使用機械を、2022年8月までに全台LED照明に変更いたします。これにより、店舗運営で発生する電力を削減・省電力化し、より環境に配慮した店舗の運営体制づくりと持続可能な事業展開に取り組みます。

■ 全国 428 店舗の 14,645 台を LED 化 8 月末時点で全台工事完了予定

当社が運営するアミューズメント施設は日本国内では 424 店舗(2022 年 6 月末時点)と、国内業界でナンバーワンの店舗数となります。これに当社の一部インドアプレイグラウンドで遊戯機械が設置されている 4 店舗を加え、全国 428 店舗の蛍光灯使用機械 14,645 台を LED 化いたします。交換工事は 2022 年 6 月末時点で約 58%の 249 店舗で完了し、2022 年 8 月末で全店で交換工事を完了する予定です。

■ LED 化工事は全国の電気工事士資格をもつメンテナンススタッフが実施 外注コストを削減

遊戯機械の全台 LED 化工事は、電気工事士資格をもつ当社のメンテナンススタッフが実施いたします。交換工程を社内の専門資格をもつスタッフで内製化することにより、14,645 台にのぼる工事をより安全・確実に、また外注コストが発生しない形で実現いたします。





LED 照明 交換工事を行う 当社メンテナンススタッフ

■ イオンファンタジーのサステナビリティ方針

本施策は、当社が企業活動の中核としてサステナビリティ経営を進めることを目的に設置した部署横断型チーム「サステナビリティ倶楽部」が企画し、当社のサステナビリティ方針で掲げる重要課題(マテリアリティ)の「①気候変動への対応」に対する取り組みとして実施するものです。

イオンファンタジーのサステナビリティ: https://www.fantasy.co.jp/company/sustainability/

サステナビリティ方針

私たちイオンファンタジーは、

「こどもと向き合うことは、未来の大人と向き合うこと。すなわち、次の社会をつくること」 という信念のもと、こどもたちの夢中を育み、"えがお" あふれる世界を目指します。

私たちは事業を通じて創出する価値を

「たのしさ」「ふれあい」「ファンタジービープルのハビネス」「安全・安心」「おもてなし」と捉えています。
「たのしさ」と「ふれあい」は、"えがお"づくりに最も大切な創出価値であり、
そのために「ファンタジーピープルのハビネス」が必要不可欠です。
そして、私たちだからできる「安全・安心」と「おもてなし」を事業活動の基盤とし、

この5つの価値を世界中に提供し続けていきます。

私たちは5つの価値を創出し続けるため、パートナーの皆さまとともに、「気候変動への対応」や 「循環型社会への取り組み」などの地球環境の保護、「従業員がいきいきと働ける組織づくり」や「こどもの未来への貢献」、



「地域社会とのコミュニケーションの深化」による社会課題の解決、そして「コーポレート・ガバナンスの強化」に取り組み続けます。

※天災等の影響により、一部店舗で工事の遅延、また対象店舗が変更になる場合がございます。 ※日程・対象店舗は予告無く変更させていただくことがございます。

【報道関係連絡先】広報・IR 室 :圓藤(えんどう)、山本、飯沼

TEL : 043-212-6188 公式 HP : https://www.fantasy.co.jp/

以上

